

文学部教育学科課程表

2023年度以降入学生適用

※開講学年前期後期欄

●－原則としてその学期で開講。
○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
			前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位		
教 養 教 育 科 目	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●	2										◎	
		キリスト教の歴史と思想	半期		●	2									◎	
		キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期								2				} ◎	2単位選択必修
		キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期								2					
		キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期								2					
		キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期								2					
		共生社会と倫理	半期				○	○	2						} ◎	2単位選択必修
		科学技術社会と倫理	半期				○	○	2							
		よき社会生活のためにA(法律)	半期	○	○	2									} ◎	2単位選択必修
		よき社会生活のためにB(福祉)	半期	○	○	2										
		よき社会生活のためにC(健康)	半期	○	○	2										
	知 的 基 礎	リーディング&ライティング	半期	○	○	2									} ◎	2単位選択必修
		クリティカル・シンキング	半期	○	○	2										
		情報リテラシー	半期	○	○	2									◎	教員免許状取得者は必修
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2									} ◎	2単位選択必修
		科学的思考の基礎	半期	○	○	2										
	課 題 探 究	キャリア形成の探究	半期	○	○	2									} ◎	6単位選択必修
		東北学院史の探究	半期							○	○	2				
		データ活用による探究	半期				○	○	2							
		地域ボランティア活動の探究	半期	○	○	2										
		地域課題の探究	半期				○	○	2							
		課題探究演習	半期		●	2										
	人 文 系	哲学	半期	○	○	2									} ◎	2単位選択必修
		芸術論	半期	○	○	2										
		文化の歴史	半期	○	○	2										
		音楽	半期	○	○	2										
		倫理学	半期	○	○	2										
		文学	半期	○	○	2										
		歴史学	半期	○	○	2										
		文化人類学	半期	○	○	2										
		言語論	半期	○	○	2										
	共 通 教 養 科 目	心理学	半期	○	○	2									} ◎	2単位選択必修
		社会学	半期	○	○	2										
		経営学	半期	○	○	2										
		経済学	半期	○	○	2										
		法学	半期	○	○	2										
		日本国憲法	半期	○	○	2										
		現代の政治	半期	○	○	2										
		地理学	半期	○	○	2										
		社会福祉論	半期	○	○	2										
		ジェンダー論	半期	○	○	2										
		東北地域論	半期	○	○	2										
	自 然 系	数理の科学	半期	○	○	2									} ◎	2単位選択必修
		記号論理学	半期	○	○	2										
		生命の科学	半期	○	○	2										
		環境の科学	半期	○	○	2										
		自然の科学	半期	○	○	2										
		先端科学と技術	半期	○	○	2										
		AI社会の基礎	半期	○	○	2										

合計8単位以上
修得
〔「日本国憲法」
は、教員免許状
取得者は必修〕

※開講学年前期後期欄 { ●－原則としてその学期で開講。
 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			◎印－必修科目 ○印－選択必修科目	
			前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位		
外国語科目	第1類	英語IA	半期	●	1										◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		英語IB	半期		●	1									◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		英語IIA	半期				●	1							◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		英語IIB	半期					●	1						◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
	第2類	ドイツ語IA	半期	●	2										週2回開講 Bの選択にあたってはAと 同一外国語を履修すること。	
		フランス語IA	半期	●	2											
		中国語IA	半期	●	2											
		韓国・朝鮮語IA	半期	●	2											
		ドイツ語IB	半期		●	2										
		フランス語IB	半期		●	2										
		中国語IB	半期		●	2										
		韓国・朝鮮語IB	半期		●	2										
		ドイツ語IIA	半期				●	1								
		フランス語IIA	半期				●	1								
		中国語IIA	半期				●	1								
		韓国・朝鮮語IIA	半期				●	1								
		ドイツ語コミュニケーションA	半期				●	1								
		フランス語コミュニケーションA	半期				●	1								
		中国語コミュニケーションA	半期				●	1								
		韓国・朝鮮語コミュニケーションA	半期				●	1								
		ドイツ語IIB	半期				●	1								
		フランス語IIB	半期				●	1								
		中国語IIB	半期				●	1								
		韓国・朝鮮語IIB	半期				●	1								
		ドイツ語コミュニケーションB	半期				●	1								
		フランス語コミュニケーションB	半期				●	1								
		中国語コミュニケーションB	半期				●	1								
		韓国・朝鮮語コミュニケーションB	半期				●	1								
		ドイツ語ⅢA	半期						●		1					
		フランス語ⅢA	半期						●		1					
		中国語ⅢA	半期						●		1					
		韓国・朝鮮語ⅢA	半期						●		1					
		ドイツ語ⅢB	半期							●	1					
		フランス語ⅢB	半期							●	1					
		中国語ⅢB	半期							●	1					
		韓国・朝鮮語ⅢB	半期							●	1					
	第3類	ベーシック英語	半期	●	1										「ベーシック英語」は履修を指示された者が履修すること。ただし、「ベーシック英語」は進級・卒業単位に含まない。	
		英語ⅢA	半期						●		1					
		英語ⅢB	半期							●	1					
保健体育科目		スポーツ実技A	半期	○	○	1									☆教員免許状取得者は3科目のうち2科目選択必修	
		スポーツ実技B	半期	○	○	1										
		体育講義	半期	○	○	2										
留学科目		海外研究A	通年					4							4単位まで卒業単位に算入	
		海外研究B	半期			2										
		海外研究C	半期			1										
外国人及び帰国生科目		日本語IA	半期	●	1											
		日本語IB	半期		●	1										
		日本語IIA	半期				●	1								
		日本語IIB	半期					●	1							

※開講学年前期後期欄 { ●－原則としてその学期で開講。
 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			◎印－必修科目 ○印－選択必修科目	
			前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位		
専 門 教 育 科 目	第 1 類 （ 教 育 学 ）	教育学入門演習	半期	●	2										◎	
		教育基礎論	半期	●	2										◎	☆教員免許状取得者は必修
		教育心理学	半期				●	2							◎	☆教員免許状取得者は必修
		教育課程論	半期			●		2							◎	☆教員免許状取得者は必修
		発達心理学	半期						●		2					
		学級経営論	半期						●		2					
		教育社会学	半期							●	2					
		生涯学習論	半期									●		2		司書課程履修者は必修
	第 2 類 （ 児 童 教 育 ）	国語概説(書写を含む)	半期	●	2										◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		社会概説	半期				●	2							◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		算数概説	半期				●	2							◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		理科概説	半期				●	2							◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		生活概説	半期	●	2											
		音楽概説	半期				●	2								
		図画工作概説	半期				●	2								
		家庭概説	半期				●	2								
		体育概説	半期	●	2											
		児童英語概説	半期				●	2							◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		初等教科教育法（国語）	半期				●	2							◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		初等教科教育法（社会）	半期						●		2				◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		初等教科教育法（算数）	半期						●		2				◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		初等教科教育法（理科）	半期						●		2				◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
		初等教科教育法（生活）	半期	●	2											☆小学校教員免許状取得者は必修
		初等教科教育法（音楽）	半期				●	2								☆小学校教員免許状取得者は必修
		初等教科教育法（英語）	半期						●		2					☆小学校教員免許状取得者は必修
	第 3 類 （ 英 語 教 育 ）	英語教育学概論	半期	●	2										◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		教育英語学概論	半期				●	2							◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		英米文学概論	半期			●		2							◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		英米文学講読	半期				●	2								
		英米小説Ⅰ	半期						●		2					
		英米小説Ⅱ	半期							●	2					
		英米演劇Ⅰ	半期						●		2					
		英米演劇Ⅱ	半期							●	2					
		実践英語発音学Ⅰ	半期	●	2										◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		実践英語発音学Ⅱ	半期			●		2								☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		教育英文法Ⅰ	半期						●		2				◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		教育英文法Ⅱ	半期							●	2				◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		英語史Ⅰ	半期						●		2					
		英語史Ⅱ	半期							●	2					
		第二言語習得論	半期									●	2			☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		英語コミュニケーション概論	半期						●		2				◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		社会言語学概論	半期									●		2		
		応用言語学概論	半期									●		2		
		総合英語コミュニケーション演習Ⅰ	半期	●	2										◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		総合英語コミュニケーション演習Ⅱ	半期	●	2										◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		総合英語コミュニケーション演習Ⅲ	半期			●		2								
		総合英語コミュニケーション演習Ⅳ	半期				●	2								
		総合英語コミュニケーション演習Ⅴ	半期						●		2					☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		総合英語コミュニケーション演習Ⅵ	半期							●	2					☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		英語教育実践（海外研修）	半期								2					

※開講学年前期後期欄 { ●ー原則としてその学期で開講。
 ○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 ○印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第4類 (異文化理解教育)	異文化理解	半期							●		2					
		異文化間コミュニケーション論	半期							●	2				◎	☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		シティズンシップ教育	半期									●		2			
		多文化・グローバル教育	半期							●	2						
		持続可能な発展のための教育（ESD）	半期										●	2			
		平和教育	半期							●	2						
	第5類 (教職実践)	ICT 活用の理論と方法	半期							●		2				◎	☆教員免許状取得者は必修
		学級経営・生徒指導実践	半期							●	2						
		学校経営・協働教育実践	半期										●	2			
		安全・防災教育実践	半期										●	2			
		学習支援実践（インターンシップ）	通年				●	●	2								
		授業づくり実践Ⅰ（国語・算数・外国語）	半期							●		2					
		授業づくり実践Ⅱ（社会・理科・生活）	半期							●	2						
		授業づくり実践Ⅲ（家庭・道徳・総合的な学習）	半期										●		2		
		授業づくり実践Ⅳ（音楽・図画工作・体育）	半期											●	2		
	第6類 (演習・卒業研究)	教育学演習Ⅰ	半期							●		2				◎	
		教育学演習Ⅱ	半期								●	2				◎	
		卒業研究Ⅰ	半期										●		2	◎	
		卒業研究Ⅱ	半期											●	2	◎	

文学部教育学科課程表（資格科目）

2023年度以降入学生適用

※開講学年前期後期欄

●－原則としてその学期で開講。
○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年			☆印－必修科目 ☆印－選択必修科目	
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期	●		2										☆ 教員免許状取得者は必修	
	道德教育の理論と方法	半期							●		2				☆ 小・中学校教員免許状取得者は必修	
	教育相談の理論と方法	半期				●		2							☆ 教員免許状取得者は必修	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期					●	2							☆ 教員免許状取得者は必修	
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期							●		2				☆ 教員免許状取得者は必修	
	介護体験実習	通年							●	●	2				☆ 小・中学校教員免許状取得者は必修	
	教育実習（小学校）	通年										●	●	5	☆ 小学校教員免許状取得者は必修	
	教育実習Ⅰ	通年										●	●	3	☆ 中・高教員免許状取得者は必修	
	教育実習Ⅱ	通年										●	●	2	☆ 中学校教員免許状取得者は必修	
	教職実践演習（小・中・高）	半期											●	2	☆ 教員免許状取得者は必修	
	英語科教育法（概論）	半期					●	2							☆ 中・高英語教員免許状取得者は必修	
	英語科教育法（理論）	半期							●		2				☆ 中・高英語教員免許状取得者は必修	
	英語科教育法（実践）	半期								●	2				☆ 中・高英語教員免許状取得者は必修	
	英語科教育法（応用）	半期								●	2				☆ 中・高英語教員免許状取得者は必修	
	教育の制度と経営	半期		●	2										☆ 教員免許状取得者は必修	
	教育の方法と技術	半期				●		2							☆ 教員免許状取得者は必修	
	特別支援教育論	半期										●		2	☆ 教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（体育）	半期		●	2										☆ 小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（図画工作）	半期								●	2				☆ 小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（家庭）	半期							●		2				☆ 小学校教員免許状取得者は必修	
司 書 に 関 する 科 目	図書館概論	半期						2							☆	
	図書館情報技術論	半期									2				☆	
	図書館サービス概論	半期									2				☆	
	図書館情報資源概論	半期									2				☆	
	情報資源組織論	半期									2				☆	
	図書・図書館史	半期									2					
	図書館制度・経営論	半期												2	☆	
	情報サービス論	半期												2	☆	
	情報サービス演習A	半期												1	☆	
	情報サービス演習B	半期												1	☆	
	情報資源組織演習	通年										●	●	2	☆	
	図書館情報資源特論	半期												1		
	図書館施設論	半期												1		
関 司 書 教 諭 に 関 する 科 目	学校経営と学校図書館	半期									2				☆ 司書課程と共通	
	学校図書館メディアの構成	半期									2				☆	
	学習指導と学校図書館	半期									2				☆ 司書課程と共通	
	読書と豊かな人間性	半期									2				☆ 司書課程と共通	
	情報メディアの活用	半期									2				☆	

教育学科卒業要件（2023 年度以降入学生）

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10		30
		知的基礎	6		
		課題探究	6		
	共通教養科目	人文系	2	8	
		社会系	2		
		自然系	2		
		その他	2		
外国語科目	第1類（必修）				4
専門教育科目	第1類（教育学）	必修科目から8単位	10		78
		必修科目以外から2単位			
	第2類（児童教育）	必修科目から18単位	24		
		必修科目以外から6単位			
	第3類（英語教育）	必修科目から18単位	24		
		必修科目以外から6単位			
	第4類（異文化理解教育）	必修科目から2単位	6		
		必修科目以外から4単位			
	第5類（教職実践）	必修科目から2単位	6		
		必修科目以外から4単位			
第6類（演習・卒業研究）	必修科目8単位	8			
外国語科目第2類・第3類（「ベーシック英語」を除く） 保健体育科目 留学科目（4単位まで） 専門教育科目第1類～第5類 他学部・他学科開講専門教育科目 協定を締結している他大学開講科目					12
合 計					124

教育学科進級要件（2023 年度以降入学生）

3年次への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目	20単位
外国語科目	4単位
専門教育科目	16単位
合 計	40単位

〈カリキュラムマップの見方〉

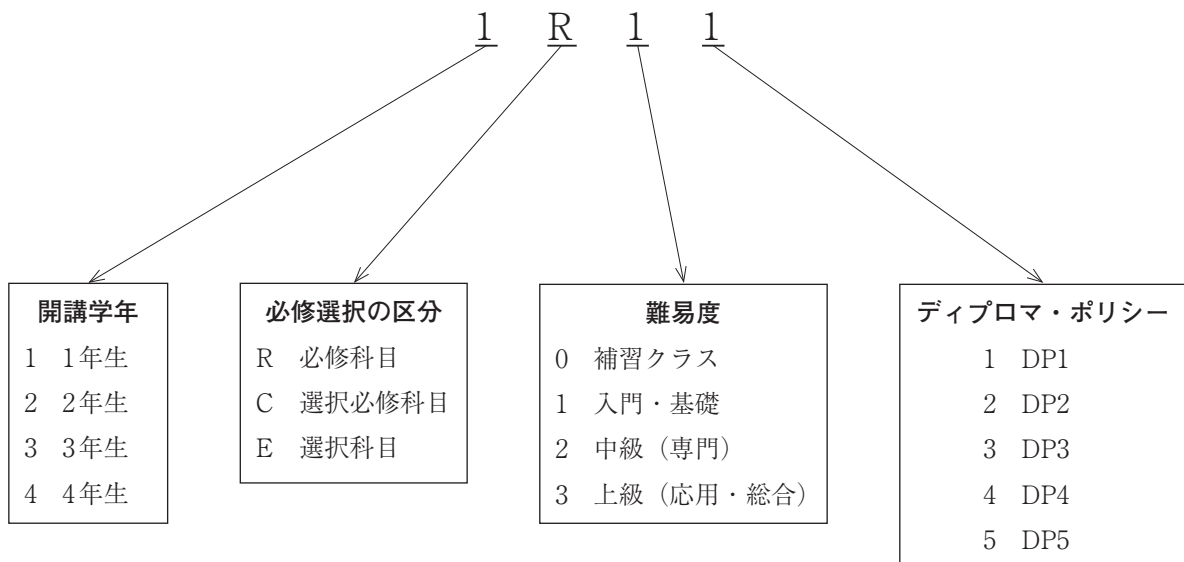
カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が、全学共通の5つの学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：DP）のうちどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。なお、DP5の細項目は、各学科の専門科目の学修によって達成を目指している方針・目標となります。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解し、履修の順序についてもしっかりと計画を立てておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。

右端の「ディプロマ・ポリシー」とは、その科目が最も達成しようとしている方針（DP）がどれかを示しています。



(1) 文学部 教育学科 カリキュラムマップ (学位授与の方針との対応)

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる (現代をよく 生きる)	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる (汎 用的技能・能力)	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる (課題発見・ 解決)	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる (多面的 認識、思考)	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる (専門分野 の学修)
1R11	聖書を学ぶ	◎				
1R11	キリスト教の歴史と思想	◎				
3C21	キリスト教学 A (キリスト教と倫理)	◎				
3C21	キリスト教学 B (キリスト教と宗教)	◎				
3C21	キリスト教学 C (キリスト教と文化)	◎				
3C21	キリスト教学 D (キリスト教と現代社会)	◎				
2C11	共生社会と倫理	◎			○	
2C11	科学技術社会と倫理	◎			○	
1C11	よき社会生活のために A (法律)	◎			○	
1C11	よき社会生活のために B (福祉)	◎			○	
1C11	よき社会生活のために C (健康)	◎			○	
1C12	リーディング&ライティング		◎			
1C12	クリティカル・シンキング		◎			
1R12	情報リテラシー		◎		○	
1C12	統計的思考の基礎		◎		○	
1C12	科学的思考の基礎		◎		○	
1C13	キャリア形成の探究	○		◎		
3C13	東北学院史の探究	○		◎		
2C23	データ活用による探究		○	◎		
1C13	地域ボランティア活動の探究	○		◎		
2C23	地域課題の探究		○	◎	○	
1C23	課題探究演習		○	◎		
1E14	哲学				◎	
1E14	芸術論	○			◎	
1E14	文化の歴史				◎	
1E14	音楽	○			◎	
1E14	倫理学				◎	
1E14	文学				◎	
1E14	歴史学	○			◎	
1E14	文化人類学	○			◎	
1E14	言語論				◎	
1E14	心理学				◎	
1E14	社会学				◎	
1E14	経営学				◎	
1E14	経済学				◎	
1E14	法学				◎	
1E14	日本国憲法	○			◎	
1E14	現代の政治	○			◎	
1E14	地理学				◎	
1E14	社会福祉論				◎	
1E14	ジェンダー論				◎	
1E14	東北地域論				◎	
1E14	数理の科学				◎	
1E14	記号論理学		○		◎	
1E14	生命の科学				◎	
1E14	環境の科学				◎	
1E14	自然の科学				◎	
1E14	先端科学と技術				◎	
1E14	AI 社会の基礎		○		◎	
1R12	英語 I A		◎		○	
1R12	英語 I B		◎		○	
2R22	英語 II A		◎		○	
2R22	英語 II B		◎		○	
1C12	ドイツ語 I A		◎		○	
1C12	フランス語 I A		◎		○	
1C12	中国語 I A		◎		○	
1C12	韓国・朝鮮語 I A		◎		○	
1C12	ドイツ語 I B		◎		○	
1C12	フランス語 I B		◎		○	
1C12	中国語 I B		◎		○	

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる（現代をよく 生きる）	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる（汎 用的技能・能力）	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる（課題発見・ 解決）	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる（多面的 認識、思考）	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる（専門分野 の学修）
1C12	韓国・朝鮮語Ⅰ B		○		○	
2E22	ドイツ語Ⅱ A		○		○	
2E22	フランス語Ⅱ A		○		○	
2E22	中国語Ⅱ A		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語Ⅱ A		○		○	
2E22	ドイツ語コミュニケーション A		○		○	
2E22	フランス語コミュニケーション A		○		○	
2E22	中国語コミュニケーション A		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語コミュニケーション A		○		○	
2E22	ドイツ語Ⅱ B		○		○	
2E22	フランス語Ⅱ B		○		○	
2E22	中国語Ⅱ B		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語Ⅱ B		○		○	
2E22	ドイツ語コミュニケーション B		○		○	
2E22	フランス語コミュニケーション B		○		○	
2E22	中国語コミュニケーション B		○		○	
2E22	韓国・朝鮮語コミュニケーション B		○		○	
3E32	ドイツ語Ⅲ A		○		○	
3E32	フランス語Ⅲ A		○		○	
3E32	中国語Ⅲ A		○		○	
3E32	韓国・朝鮮語Ⅲ A		○		○	
3E32	ドイツ語Ⅲ B		○		○	
3E32	フランス語Ⅲ B		○		○	
3E32	中国語Ⅲ B		○		○	
3E32	韓国・朝鮮語Ⅲ B		○		○	
1E02	ベーシック英語		○		○	
3E32	英語Ⅲ A		○		○	
3E32	英語Ⅲ B		○		○	
1E11	スポーツ実技 A	○				
1E11	スポーツ実技 B	○				
1E12	体育講義		○			
2E32	海外研究 A		○		○	
1E22	海外研究 B		○		○	
1E12	海外研究 C		○		○	
1E12	日本語Ⅰ A		○			
1E12	日本語Ⅰ B		○			
2E12	日本語Ⅱ A		○			
2E12	日本語Ⅱ B		○			
1R12	教育学入門演習		○	○		○
1R21	教育基礎論	○	○		○	○
2R23	教育心理学		○	○		○
2R21	教育課程論	○	○			○
3E25	発達心理学			○		○
3E25	学級経営論					○
3E21	教育社会学	○			○	○
4E21	生涯学習論	○	○			○
1R25	国語概説（書写を含む）				○	○
2R25	社会概説				○	○
2R25	算数概説				○	○
2R25	理科概説				○	○
1E25	生活概説				○	○
2E25	音楽概説				○	○
2E25	図画工作概説				○	○
2E25	家庭概説				○	○
1E25	体育概説				○	○
2R25	児童英語概説				○	○
2R25	初等教科教育法（国語）			○		○
3R25	初等教科教育法（社会）			○		○
3R25	初等教科教育法（算数）			○		○
3R25	初等教科教育法（理科）			○		○

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる（現代をよく 生きる）	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる（汎 用的技能・能力）	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる（課題発見・ 解決）	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる（多面的 認識、思考）	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる（専門分野 の学修）
1E25	初等教科教育法（生活）			○		◎
2E25	初等教科教育法（音楽）			○		◎
3E25	初等教科教育法（英語）			○		◎
1R25	英語教育学概論				○	◎
2R25	教育英語学概論				○	◎
2R25	英米文学概論				○	◎
2E25	英米文学講読				○	◎
3E25	英米小説Ⅰ				○	◎
3E25	英米小説Ⅱ				○	◎
3E25	英米演劇Ⅰ				○	◎
3E25	英米演劇Ⅱ				○	◎
1R25	実践英語発音学Ⅰ				○	◎
2E25	実践英語発音学Ⅱ				○	◎
3R25	教育英文法Ⅰ			○		◎
3R25	教育英文法Ⅱ			○		◎
3E25	英語史Ⅰ				○	◎
3E25	英語史Ⅱ				○	◎
4E25	第二言語習得論			○		◎
3R25	英語コミュニケーション概論					◎
4E25	社会言語学概論					◎
4E25	応用言語学概論			○		◎
1R25	総合英語コミュニケーション演習Ⅰ			○		◎
1R23	総合英語コミュニケーション演習Ⅱ			◎		○
2E23	総合英語コミュニケーション演習Ⅲ			◎		○
2E23	総合英語コミュニケーション演習Ⅳ			◎		○
3E33	総合英語コミュニケーション演習Ⅴ			◎		○
3E33	総合英語コミュニケーション演習Ⅵ			◎		○
3E23	英語教育実践（海外研修）			◎	○	○
3E24	異文化理解				◎	○
3R24	異文化間コミュニケーション論				◎	○
4E24	シティズンシップ教育				◎	○
3E24	多文化・グローバル教育				◎	○
4E24	持続可能な発展のための教育（ESD）				◎	○
3E24	平和教育				◎	○
3R25	ICT教育の理論と方法			○		◎
3E23	学級経営・生徒指導実践			◎		○
4E23	学校経営・協働教育実践			◎		○
4E23	安全・防災教育実践			◎		○
2E23	学習支援実践（インターンシップ）	○		◎		○
3E33	授業づくり実践Ⅰ（国語・算数・外国語）			◎		○
3E33	授業づくり実践Ⅱ（社会・理科・生活）			◎		○
4E33	授業づくり実践Ⅲ（家庭・道徳・総合的な学習）			◎		○
4E33	授業づくり実践Ⅳ（音楽・図画工作・体育）			◎		○
3R33	教育学演習Ⅰ		○	◎		○
3R33	教育学演習Ⅱ		○	◎		○
4R33	卒業研究Ⅰ		○	◎		○
4R33	卒業研究Ⅱ		○	◎		○
1E15	現代教職論	○				◎
3E25	道徳教育の理論と方法	○				◎
2E25	教育相談の理論と方法	○				◎
2E25	生徒指導・進路指導の理論と方法	○				◎
3E25	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	○				◎
3E25	介護体験実習	○				◎
4E35	教育実習（小学校）			○		◎
4E35	教育実習Ⅰ			○		◎
4E35	教育実習Ⅱ			○		◎
4E35	教職実践演習（小・中・高）			○		◎
2E25	英語科教育法（概論）			○		◎
3E25	英語科教育法（理論）			○		◎
3E35	英語科教育法（実践）			○		◎

ナンバリング	科目名	全学共通の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）				
		1	2	3	4	5
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを ふまえた考察がで きる（現代をよく 生きる）	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる（汎 用的技能・能力）	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を活用して 取り組むことがで きる（課題発見・ 解決）	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる（多面的 認識、思考）	専攻分野の学修成 果を活用及び説明 できる（専門分野 の学修）
3E35	英語科教育法（応用）			○		◎
1E25	教育の制度と経営					◎
2E25	教育の方法と技術			○		◎
4E25	特別支援教育論					◎
1E25	初等教科教育法（体育）			○		◎
3E25	初等教科教育法（図画工作）			○		◎
3E25	初等教科教育法（家庭）			○		◎
2E14	図書館概論				◎	
3E24	図書館情報技術論				◎	
3E24	図書館サービス概論				◎	
3E24	図書館情報資源概論				◎	
3E24	情報資源組織論				◎	
3E24	図書・図書館史				◎	
4E34	図書館制度・経営論				◎	
4E34	情報サービス論				◎	
4E34	情報サービス演習 A				◎	
4E34	情報サービス演習 B				◎	
4E34	情報資源組織演習				◎	
4E34	図書館情報資源特論				◎	
4E34	図書館施設論				◎	
3E24	学校経営と学校図書館				◎	
3E24	学校図書館メディアの構成				◎	
3E24	学習指導と学校図書館				◎	
3E24	読書と豊かな人間性				◎	
3E24	情報メディアの活用				◎	

(2) 文学部 教育学科 カリキュラムマップ (専門分野の学修成果との対応)

ナンバリング	専門科目	専門科目が目指す学修成果				
		1	2	3	4	5
		教育学における基本的知識や固有の思考方法について、その概要を説明することができる。 (教育学の基礎理解)	人がよりよく生きるための学びと人間的成長を支援することができる。 (人間的成長の支援)	多面的な実践的指導力を身につけ、多様な児童生徒の一人ひとりに寄り添うことができる。 (実践的指導力)	幅広い異文化理解・国際理解に基づいて、小学校での英語教育に力を発揮することができる。 (英語教育)	複数の学校種において、多様な発達段階の児童生徒の学びと成長を支援することができる。 (発達に応じた教育)
1R12	教育学入門演習	◎				
1R21	教育基礎論	◎	○			○
2R23	教育心理学		○	◎		
2R21	教育課程論			◎		
3E25	発達心理学		○			◎
3E25	学級経営論			○		◎
3E21	教育社会学			◎		○
4E21	生涯学習論	◎		○		○
1R25	国語概説 (書写を含む)	◎		○		
2R25	社会概説	◎		○		
2R25	算数概説	◎		○		
2R25	理科概説	◎		○		
1E25	生活概説	◎		○		
2E25	音楽概説	◎		○		
2E25	図画工作概説	◎		○		
2E25	家庭概説	◎		○		
1E25	体育概説	◎		○		
2R25	児童英語概説			○	○	◎
2R25	初等教科教育法 (国語)			◎		○
3R25	初等教科教育法 (社会)			◎		○
3R25	初等教科教育法 (算数)			◎		○
3R25	初等教科教育法 (理科)			◎		○
1E25	初等教科教育法 (生活)			◎		○
2E25	初等教科教育法 (音楽)			◎		○
3E25	初等教科教育法 (英語)			◎	○	○
1R25	英語教育学概論	○			◎	
2R25	教育英語学概論	○			◎	
2R25	英米文学概論				◎	
2E25	英米文学講読				◎	
3E25	英米小説Ⅰ				◎	
3E25	英米小説Ⅱ				◎	
3E25	英米演劇Ⅰ			○	◎	
3E25	英米演劇Ⅱ			○	◎	
1R25	実践英語発音学Ⅰ			○	◎	
2E25	実践英語発音学Ⅱ			○	◎	
3R25	教育英文法Ⅰ			○	◎	
3R25	教育英文法Ⅱ			○	◎	
3E25	英語史Ⅰ				◎	
3E25	英語史Ⅱ				◎	
4E25	第二言語習得論			○	◎	○
3R25	英語コミュニケーション概論			○	◎	
4E25	社会言語学概論				◎	○
4E25	応用言語学概論				◎	○
1R25	総合英語コミュニケーション演習Ⅰ				◎	○
1R23	総合英語コミュニケーション演習Ⅱ				◎	○
2E23	総合英語コミュニケーション演習Ⅲ		○	○	◎	○
2E23	総合英語コミュニケーション演習Ⅳ		○	○	◎	○
3E33	総合英語コミュニケーション演習Ⅴ		○	○	◎	○
3E33	総合英語コミュニケーション演習Ⅵ		○	○	◎	○
3E23	英語教育実践 (海外研修)			○	◎	○
3E24	異文化理解	○			◎	
3R24	異文化間コミュニケーション論	○			◎	
4E24	シティズンシップ教育	○			◎	
3E24	多文化・グローバル教育	◎			◎	
4E24	持続可能な発展のための教育 (ESD)	○			◎	
3E24	平和教育	○			◎	
3R25	ICT教育の理論と方法	○		◎		

ナンバリング	専門科目	専門科目が目指す学修成果				
		1	2	3	4	5
		教育学における基本的知識や固有の思考方法について、その概要を説明することができる。 (教育学の基礎理解)	人がよりよく生きるための学びと人間的成長を支援することができる。 (人間的成長の支援)	多面的な実践的指導力を身につけ、多様な児童生徒の一人ひとりに寄り添うことができる。 (実践的指導力)	幅広い異文化理解・国際理解に基づいて、小学校での英語教育に力を発揮することができる。 (英語教育)	複数の学校種において、多様な発達段階の児童生徒の学びと成長を支援することができる。 (発達に応じた教育)
3E23	学級経営・生徒指導実践		○	◎		
4E23	学校経営・協働教育実践		○	◎		
4E23	安全・防災教育実践		○	◎		
2E23	学習支援実践（インターンシップ）		○	◎		
3E33	授業づくり実践Ⅰ（国語・算数・外国語）			◎		○
3E33	授業づくり実践Ⅱ（社会・理科・生活）			◎	○	○
4E33	授業づくり実践Ⅲ（家庭・道徳・総合的な学習）			◎		○
4E33	授業づくり実践Ⅳ（音楽・図画工作・体育）			◎		○
3R33	教育学演習Ⅰ	○		◎		
3R33	教育学演習Ⅱ	○		◎		
4R33	卒業研究Ⅰ	○		◎		
4R33	卒業研究Ⅱ	○		◎		
1E15	現代教職論	○				◎
3E25	道徳教育の理論と方法		○	◎		
2E25	教育相談の理論と方法		○	◎		
2E25	生徒指導・進路指導の理論と方法		○	◎		
3E25	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	○				◎
3E25	介護体験実習		○	◎		
4E35	教育実習（小学校）		○	◎		
4E35	教育実習Ⅰ		○	◎		
4E35	教育実習Ⅱ		○	◎		
4E35	教職実践演習（小・中・高）			○		◎
2E25	英語科教育法（概論）			○	○	◎
3E25	英語科教育法（理論）			○	○	◎
3E35	英語科教育法（実践）			○	○	◎
3E35	英語科教育法（応用）			○	○	◎
1E25	教育の制度と経営			○		◎
2E25	教育の方法と技術	○		◎		○
4E25	特別支援教育論			○		◎
1E25	初等教科教育法（体育）			◎		○
3E25	初等教科教育法（図画工作）			◎		○
3E25	初等教科教育法（家庭）			◎		○

文学部教育学科課程表

2019年度以降入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
教 養 教 育 科 目	T G バ ー シ ッ ク	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎	
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期								2				} ◎	4科目のうち1科目2単位必修。計 4単位まで卒業単位に算入すること ができる。	
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期								2						
			キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期								2						
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期								2						
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2											
	知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期						2									
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
		科学的思考の基礎	半期	○	○	2												
		情報化社会の基礎	半期				○	○	2									
		メディア・リテラシー	半期	○	○	2												
		読解・作文の技法	半期	●		2									◎			
		研究・発表の技法	半期		●	2									◎			
		学 科 教 養 科 目	哲学	半期	○	○	2											
	音楽（器楽）		半期				○	○	2									
	芸術論		半期				○	○	2									
	歴史学		半期	○	○	2												
	文化人類学		半期	○	○	2												
	社会学		半期	○	○	2												
	経済学		半期	○	○	2												
	法学		半期				○	○	2									
	日本国憲法		半期	○	○	2										教育職員免許状取得に必修		
	生命の科学		半期	○	○	2												
	環境の科学		半期	○	○	2												
	倫理学		半期	○	○	2												
	社会福祉論		半期				○	○	2									
	東北地域論		半期				○	○	2									
	情報リテラシー	半期				○	○	2							教育職員免許状取得に必修			
地 域 教 育 科 目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2						◎				
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	半期								4								
外 国 語 科 目	第 1 類	英語ⅠA	半期	●		1									◎			
		英語ⅠB	半期		●	1									◎			
		英語ⅡA	半期				●		1						◎			
		英語ⅡB	半期					●	1						◎			
	第 2 類	ドイツ語ⅠA	半期	●		1									} ◎	1単位選択必修。		
		フランス語ⅠA	半期	●		1												
		中国語ⅠA	半期	●		1												
		韓国・朝鮮語ⅠA	半期	●		1												
		上級英語ⅠA	半期				●		1						} ◎	1単位選択必修。Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。		
		ドイツ語ⅠB	半期		●	1												
		フランス語ⅠB	半期		●	1												
		中国語ⅠB	半期		●	1												
		韓国・朝鮮語ⅠB	半期		●	1												
		上級英語ⅠB	半期					●	1									

文学部教育学科課程表
2019年度以降入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
外国語科目	第2類	ドイツ語Ⅱ A	半期				●		1						Bの選択ⅠあたってはAと同一の科目を選択すること。 Ⅱの選択にあたってはIと同一の外国語を履修すること。		
		ドイツ語Ⅱ B	半期					●	1								
		フランス語Ⅱ A	半期				●		1								
		フランス語Ⅱ B	半期					●	1								
		中国語Ⅱ A	半期				●		1								
		中国語Ⅱ B	半期					●	1								
		韓国・朝鮮語Ⅱ A	半期				●		1								
		韓国・朝鮮語Ⅱ B	半期					●	1								
	第3類	ベーシック英語	半期	●		1									「ベーシック英語」は履修を指示された者が履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業単位に含まない。		
英語Ⅲ	半期								1								
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2											
		スポーツ実技	通年	●	●	2									教育職員免許状取得に必修		
外国人留学生科目	第1類	日本事情 A	半期	○		2											
		日本事情 B	半期		○	2											
		日本事情 C	半期	○		2											
	第2類	日本語Ⅰ A	半期	●		1											
		日本語Ⅰ B	半期		●	1											
		日本語Ⅱ A	半期				●		1								
		日本語Ⅱ B	半期					●	1								
専門教育科目	第1類 （教育学）	教育原論	半期	●		2								◎	☆教育職員免許状取得に必修		
		教育の制度と経営	半期		●	2								◎	☆教育職員免許状取得に必修		
		教育心理学	半期					●	2					◎	☆教育職員免許状取得に必修		
		教育課程論	半期				●		2					◎	☆教育職員免許状取得に必修		
		教育方法	半期				●		2						☆教育職員免許状取得に必修		
		発達心理学	半期					●	2								
		学級経営論	半期							●		2					
		教育社会学	半期								●	2					
		生涯学習論	半期										●	2	司書課程履修者は必修		
		特別支援教育論Ⅰ	半期										●	2	☆教育職員免許状取得に必修		
		特別支援教育論Ⅱ	半期											●	2		
	第2類 （児童教育）	教育相談の理論と方法（初等教育）	半期							●		2			◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		生徒指導・進路指導の理論と方法（初等教育）	半期									●	2		◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		国語概説（書写を含む）	半期					●		2					◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		社会概説	半期						●	2					◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		算数概説	半期					●		2					◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		理科概説	半期								●		2		◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		生活概説	半期	●		2											
		音楽概説	半期					●		2							
		図画工作概説	半期						●	2							
		家庭概説	半期					●		2							
		体育概説	半期	●		2											
		児童英語概説	半期					●		2					◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（国語）	半期					●	2						◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（社会）	半期								●		2		◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（算数）	半期						●	2					◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（理科）	半期									●	2		◎	☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（生活）	半期		●	2										☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（音楽）	半期						●	2						☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（図画工作）	半期									●	2			☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（家庭）	半期								●		2			☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（体育）	半期		●	2										☆小学校教育職員免許状取得に必修	
		初等教科教育法（英語）	半期									●	2			☆小学校教育職員免許状取得に必修	

文学部教育学科課程表
2019年度以降入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 3 類 （英 語 教 育）	英語教育学概論	半期	●		2									◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修	
		教育英語学概論	半期				●		2						◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修	
		英米文学概論	半期				●		2						◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修	
		英米文学講読	半期					●	2								
		英米小説Ⅰ	半期							●		2					
		英米小説Ⅱ	半期								●	2					
		英米演劇Ⅰ	半期							●		2					
		英米演劇Ⅱ	半期								●	2					
		実践英語発音学Ⅰ	半期				●		2							☆中・高英語教育職員免許状取得に必修	
		実践英語発音学Ⅱ	半期					●	2							☆中・高英語教育職員免許状取得に必修	
		教育英文法Ⅰ	半期							●		2			◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修	
		教育英文法Ⅱ	半期								●	2			◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修	
		英語史Ⅰ	半期							●		2					
		英語史Ⅱ	半期								●	2					
		第二言語習得論Ⅰ	半期										●		2	◎	
		第二言語習得論Ⅱ	半期											●	2	◎	
		英語コミュニケーション概論	半期							●		2				◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		社会言語学概論Ⅰ	半期										●		2		
		社会言語学概論Ⅱ	半期											●	2		
		応用言語学概論Ⅰ	半期										●		2		
		応用言語学概論Ⅱ	半期											●	2		
		総合英語コミュニケーション演習Ⅰ	半期	●			2									◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		総合英語コミュニケーション演習Ⅱ	半期			●	2									◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		総合英語コミュニケーション演習Ⅲ	半期							●		2				◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		総合英語コミュニケーション演習Ⅳ	半期								●	2				◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		英語科教育法（概論）	半期					●	2								☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		英語科教育法（理論）	半期							●		2					☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		英語科教育法（実践）	半期								●	2					☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		英語科教育法（応用）	半期								●	2					☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		英語教育実践（海外研修）	半期									2					
	第 4 類 （異文化理解教育）	異文化理解	半期							●		2				◎	
		異文化間コミュニケーション論	半期								●	2				◎	☆中・高英語教育職員免許状取得に必修
		多文化・グローバル教育	半期								●	2				◎	
		シティズンシップ教育	半期										●		2		
		持続可能な発展のための教育(ESD)	半期											●	2		
		平和教育	半期											●	2		
		海外研究Ⅰ	半期						2								
		海外研究Ⅱ	半期						2								
	第 5 類 （教 職 実 践）	ICT教育論	半期					●	2								
		情報教育論	半期							●		2					
メディア・リテラシー教育論		半期										●		2			
ICT教育実践		半期							●		2						
学級経営・生徒指導実践		半期								●	2						
学校経営・協働教育実践		半期											●	2			
安全・防災教育実践		半期											●	2			
学習支援実践（インターンシップ）		半期				●		2									
授業づくり実践Ⅰ（国語・算数・外国語）		半期							●		2						
授業づくり実践Ⅱ（社会・理科・生活）		半期								●	2						
授業づくり実践Ⅲ（家庭・道徳・総合的な学習）		半期										●		2			
授業づくり実践Ⅳ（音楽・図画工作・体育）		半期											●	2			
第 6 類 （演習・卒業研究）	教育学演習Ⅰ	半期							●		2				◎		
	教育学演習Ⅱ	半期								●	2				◎		
	卒業研究Ⅰ	半期											1		◎		
	卒業研究Ⅱ	半期											1		◎		

文学部教育学科課程表（資格科目）

2019年度以降入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	☆印－必修科目 } ☆印－選択必修科目	
教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期			2											☆教育職員免許状取得に必修
	道德教育の理論と方法	半期								2					☆小・中学校教育職員免許状取得に必修	
	教育相談の理論と方法	半期						2							☆中・高教育職員免許状取得に必修	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							☆中・高教育職員免許状取得に必修	
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期								2					☆教育職員免許状取得に必修	
	介護体験実習	通年								2					☆小・中学校教育職員免許状取得に必修	
	教育実習（小学校）	通年									●	●	5		☆小学校教育職員免許状取得に必修	
	教育実習Ⅰ	通年											3		☆中・高教育職員免許状取得に必修	
	教育実習Ⅱ	通年											2		☆中学校教育職員免許状取得に必修	
	教職実践演習（小・中・高）	半期										●	2		☆教育職員免許状取得に必修	
司 書 に 関 する 科 目	図書館概論	半期						2							☆	
	図書館情報技術論	半期								2					☆	
	図書館サービス概論	半期								2					☆	
	図書館情報資源概論	半期								2					☆	
	情報資源組織論	半期								2					☆	
	図書・図書館史	半期								2						
	図書館制度・経営論	半期											2		☆	
	情報サービス論	半期											2		☆	
	情報サービス演習 A	半期											1		☆	
	情報サービス演習 B	半期											1		☆	
	情報資源組織演習	通年									●	●	2		☆	
	図書館情報資源特論	半期											1			
	図書館施設論	半期											1			
司 書 教 諭 に 関 する 科 目	学校経営と学校図書館	半期								2					☆司書課程と共通	
	学校図書館メディアの構成	半期								2					☆	
	学習指導と学校図書館	半期								2					☆司書課程と共通	
	読書と豊かな人間性	半期								2					☆司書課程と共通	
	情報メディアの活用	半期								2					☆	

教育学科卒業要件（2019 年度以降入学生）

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10	30	
		知的基礎	10		
	学科教養科目		10		
地域教育科目（必修科目）				2	
外国語科目	第1類		4	6	
	第2類		2		
専門教育科目	第1類（教育学）		必修科目8単位を含む	12	84
	第2類（児童教育）		必修科目22単位を含む	26	
	第3類（英語教育）		必修科目24単位	24	
	第4類（異文化理解教育）		必修科目6単位	6	
	第5類（教職実践）			10	
	第6類（演習・卒業研究）		必修科目6単位	6	
地域教育科目 外国語科目第2類 保健体育科目 専門教育科目第1類～第5類 教職等に関する科目、他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				2	
合 計				124	

教育学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目及び地域教育科目		合計20単位以上
外国語科目第1類及び第2類		4単位以上
専門教育科目	第1類～第6類	16単位以上
合 計		40単位以上

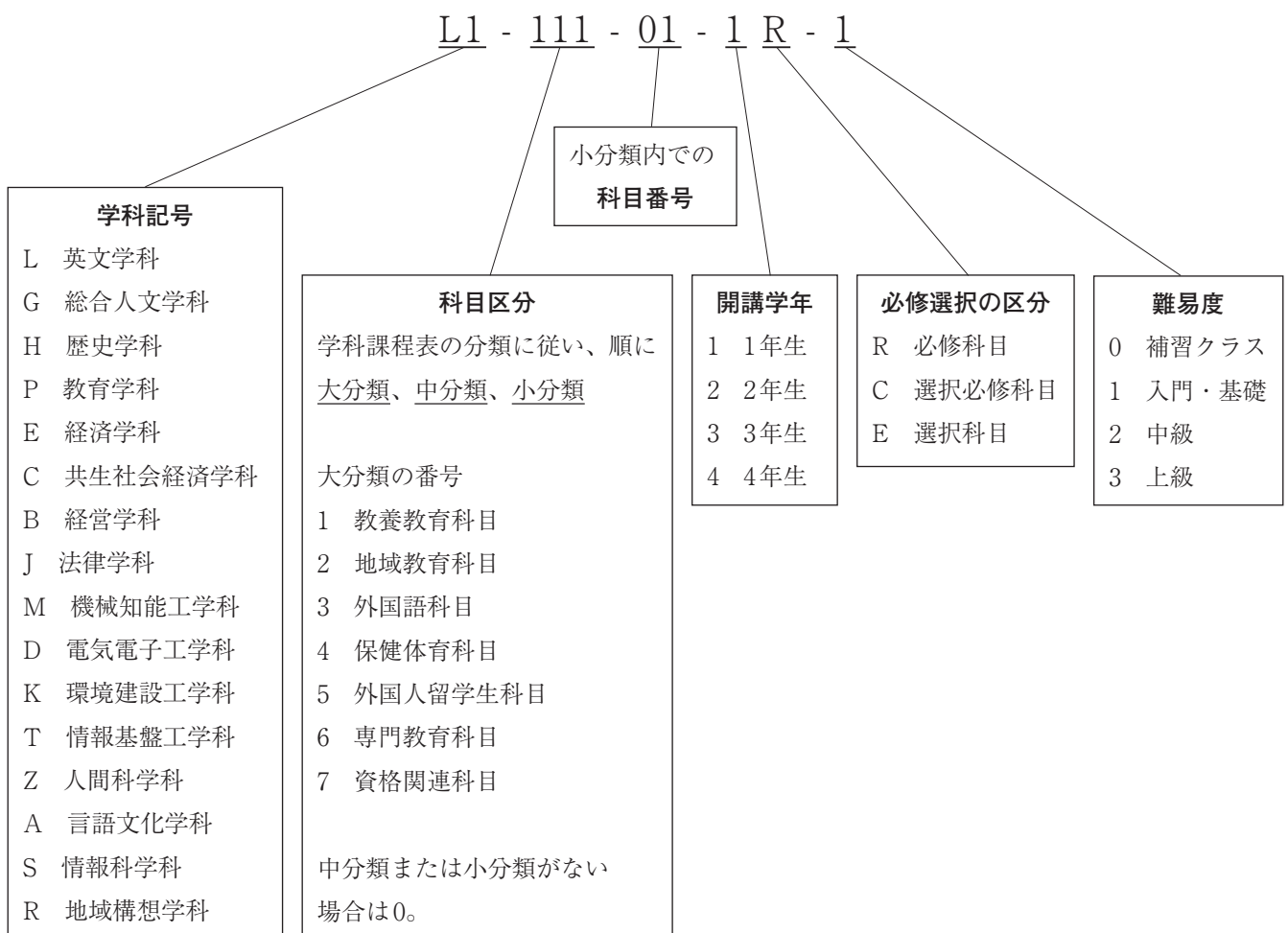
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、
学生の皆さんが考慮する必要はありません。

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
P1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
P1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
P1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○		
P1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○		
P1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○		
P1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○		
P1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
P1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
P1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
P1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
P1-112-01-2E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
P1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
P1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
P1-112-04-1E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
P1-112-05-2E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
P1-112-06-1E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
P1-112-07-1R-1	読解・作文の技法		◎			
P1-112-08-1R-1	研究・発表の技法		◎			
P1-120-01-1E-1	哲学			◎		
P1-120-02-2E-1	音楽(器楽)			◎	○	
P1-120-03-2E-1	芸術論			◎		
P1-120-04-1E-1	歴史学			◎		
P1-120-05-1E-1	文化人類学			◎		
P1-120-06-1E-1	社会学			◎		
P1-120-07-1E-1	経済学			◎		
P1-120-08-2E-1	法学			◎		
P1-120-09-1E-1	日本国憲法			◎		
P1-120-10-1E-1	生命の科学			◎		
P1-120-11-1E-1	環境の科学			◎		
P1-120-12-1E-1	倫理学			◎		
P1-120-13-2E-1	社会福祉論			◎		
P1-120-14-2E-1	東北地域論			◎		
P1-120-15-2E-1	情報リテラシー			◎		
P1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
P1-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎
P1-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎
P1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎
P1-310-01-1R-1	英語ⅠA	◎	○			
P1-310-02-1R-1	英語ⅠB	◎	○			
P1-310-03-2R-1	英語ⅡA	◎	○			
P1-310-04-2R-1	英語ⅡB	◎	○			
P1-320-01-1C-1	ドイツ語ⅠA	◎	○			
P1-320-02-1C-1	フランス語ⅠA	◎	○			
P1-320-03-1C-1	中国語ⅠA	◎	○			
P1-320-04-1C-1	韓国・朝鮮語ⅠA	◎	○			
P1-320-05-2C-2	上級英語ⅠA	◎	○			
P1-320-06-1C-1	ドイツ語ⅠB	◎	○			
P1-320-07-1C-1	フランス語ⅠB	◎	○			
P1-320-08-1C-1	中国語ⅠB	◎	○			
P1-320-09-1C-1	韓国・朝鮮語ⅠB	◎	○			
P1-320-10-2C-2	上級英語ⅠB	◎	○			
P1-320-11-2E-2	ドイツ語ⅡA	◎	○			
P1-320-12-2E-2	ドイツ語ⅡB	◎	○			
P1-320-13-2E-2	フランス語ⅡA	◎	○			
P1-320-14-2E-2	フランス語ⅡB	◎	○			
P1-320-15-2E-2	中国語ⅡA	◎	○			
P1-320-16-2E-2	中国語ⅡB	◎	○			
P1-320-17-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡA	◎	○			
P1-320-18-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡB	◎	○			
P1-330-01-1E-0	ベーシック英語	◎				
P1-330-02-3E-3	英語Ⅲ	◎	○			
P1-400-01-1E-1	体育講義		◎			
P1-400-02-1E-1	スポーツ実技		◎			
P1-510-01-1E-1	日本事情A		○			
P1-510-02-1E-1	日本事情B		○			
P1-510-03-1E-1	日本事情C		○			
P1-520-01-1E-1	日本語ⅠA	◎	○			
P1-520-02-1E-1	日本語ⅠB	◎	○			
P1-520-03-2E-2	日本語ⅡA	◎	○			
P1-520-04-2E-2	日本語ⅡB	◎	○			

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
P1-610-01-1R-2	教育原論	◎	○			
P1-610-02-1R-2	教育の制度と経営	◎	○			
P1-610-03-2R-2	教育心理学	◎	○			
P1-610-04-2R-2	教育課程論	◎	○			
P1-610-05-2E-2	教育方法	◎				○
P1-610-06-2E-2	発達心理学	◎				○
P1-610-07-3E-2	学級経営論	◎				○
P1-610-08-3E-2	教育社会学	◎	○	○		
P1-610-09-4E-2	生涯学習論	◎	○	○		
P1-610-10-4E-2	特別支援教育論Ⅰ	◎				○
P1-610-11-4E-2	特別支援教育論Ⅱ	◎				○
P1-620-01-3R-2	教育相談の理論と方法(初等教育)		○	◎		
P1-620-02-3R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法(初等教育)		○	◎		
P1-620-03-2R-2	国語概説(書写を含む)		◎	○		
P1-620-04-2R-2	社会概説		◎	○		
P1-620-05-2R-2	算数概説		◎	○		
P1-620-06-3R-2	理科概説		◎	○		
P1-620-07-1E-2	生活概説		◎	○		
P1-620-08-2E-2	音楽概説		◎	○		
P1-620-09-2E-2	図画工作概説		◎	○		
P1-620-10-2E-2	家庭概説		◎	○		
P1-620-11-1E-2	体育概説		◎	○		
P1-620-12-2R-2	児童英語概説		◎		○	
P1-620-13-2R-2	初等教科教育法(国語)		○	◎		
P1-620-14-3R-2	初等教科教育法(社会)		○	◎		
P1-620-15-2R-2	初等教科教育法(算数)		○	◎		
P1-620-16-3R-2	初等教科教育法(理科)		○	◎		
P1-620-17-1E-2	初等教科教育法(生活)		○	◎		
P1-620-18-2E-2	初等教科教育法(音楽)		○	◎		
P1-620-19-3E-2	初等教科教育法(図画工作)		○	◎		
P1-620-20-3E-2	初等教科教育法(家庭)		○	◎		
P1-620-21-1E-2	初等教科教育法(体育)		○	◎		
P1-620-22-3E-2	初等教科教育法(英語)			○	◎	
P1-630-01-1R-2	英語教育学概論			○	◎	
P1-630-02-2R-2	教育英語学概論			○	◎	
P1-630-03-2R-2	英米文学概論		○		◎	
P1-630-04-2E-2	英米文学講読		○		◎	
P1-630-05-3E-2	英米小説Ⅰ		○		◎	
P1-630-06-3E-2	英米小説Ⅱ		○		◎	
P1-630-07-3E-2	英米演劇Ⅰ		○		◎	
P1-630-08-3E-2	英米演劇Ⅱ		○		◎	
P1-630-09-2E-2	実践英語発音学Ⅰ			○	◎	
P1-630-10-2E-2	実践英語発音学Ⅱ			○	◎	
P1-630-11-3R-2	教育英文法Ⅰ			○	◎	
P1-630-12-3R-2	教育英文法Ⅱ			○	◎	
P1-630-13-3E-2	英語史Ⅰ		○		◎	
P1-630-14-3E-2	英語史Ⅱ		○		◎	
P1-630-15-4R-2	第二言語習得論Ⅰ			○	◎	
P1-630-16-4R-2	第二言語習得論Ⅱ			○	◎	
P1-630-17-3R-2	英語コミュニケーション概論		○		◎	
P1-630-18-4E-2	社会言語学概論Ⅰ		○		◎	
P1-630-19-4E-2	社会言語学概論Ⅱ		○		◎	
P1-630-20-4E-2	応用言語学概論Ⅰ		○		◎	
P1-630-21-4E-2	応用言語学概論Ⅱ		○		◎	
P1-630-22-1R-2	総合英語コミュニケーション演習Ⅰ		○		◎	
P1-630-23-1R-2	総合英語コミュニケーション演習Ⅱ		○		◎	
P1-630-24-3R-3	総合英語コミュニケーション演習Ⅲ		○		◎	
P1-630-25-3R-3	総合英語コミュニケーション演習Ⅳ		○		◎	
P1-630-26-2E-2	英語科教育法(概論)			○	◎	
P1-630-27-3E-2	英語科教育法(理論)			○	◎	
P1-630-28-3E-3	英語科教育法(実践)			○	◎	
P1-630-29-3E-3	英語科教育法(応用)			○	◎	
P1-630-30-3E-2	英語教育実践(海外研修)			○	◎	
P1-640-01-3R-2	異文化理解		○		◎	
P1-640-02-3R-2	異文化間コミュニケーション論		○		◎	
P1-640-03-3R-2	多文化・グローバル教育		○		◎	
P1-640-04-4E-2	シティズンシップ教育		○		◎	
P1-640-05-4E-2	持続可能な発展のための教育(ESD)		○		◎	
P1-640-06-4E-2	平和教育		○		◎	
P1-640-07-2E-2	海外研究Ⅰ		○		◎	
P1-640-08-2E-2	海外研究Ⅱ		○		◎	

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
P1-650-01-2E-2	ICT教育論		○	◎		
P1-650-02-3E-2	情報教育論		○	◎		
P1-650-03-4E-2	メディア・リテラシー教育論		○	◎		
P1-650-04-3E-2	ICT教育実践		○	◎		
P1-650-05-3E-2	学級経営・生徒指導実践			◎		○
P1-650-06-4E-2	学校経営・協働教育実践			◎		○
P1-650-07-4E-2	安全・防災教育実践			◎		○
P1-650-08-2E-2	学習支援実践(インターンシップ)			◎		○
P1-650-09-3E-3	授業づくり実践Ⅰ(国語・算数・外国語)		○	◎		
P1-650-10-3E-3	授業づくり実践Ⅱ(社会・理科・生活)		○	◎		
P1-650-11-4E-3	授業づくり実践Ⅲ(家庭・道徳・総合的な学習)		○	◎		
P1-650-12-4E-3	授業づくり実践Ⅳ(音楽・図画工作・体育)		○	◎		
P1-660-01-3R-3	教育学演習Ⅰ	◎	○			
P1-660-02-3R-3	教育学演習Ⅱ	◎	○			
P1-660-03-4R-3	卒業研究Ⅰ	◎	○			
P1-660-04-4R-3	卒業研究Ⅱ	◎	○			
P1-710-01-1R-1	現代教職論		○	◎		
P1-710-02-3R-2	道徳教育の理論と方法		○	◎		
P1-710-03-2R-2	教育相談の理論と方法			◎		○
P1-710-04-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎		○
P1-710-05-3R-2	特別活動・総合定期な学習の時間の理論と方法			◎		○
P1-710-06-3R-2	介護体験実習			◎		○
P1-710-07-4R-3	教育実習(小学校)			◎	○	
P1-710-08-4R-3	教育実習Ⅰ				○	◎
P1-710-09-4R-3	教育実習Ⅱ				○	◎
P1-710-10-4R-3	教職実践演習(小・中・高)			○		◎
P1-720-01-2R-1	図書館概論			◎		
P1-720-02-3R-2	図書館情報技術論			◎		
P1-720-03-3R-2	図書館サービス概論			◎		
P1-720-04-3R-2	図書館情報資源概論			◎		
P1-720-05-3R-2	情報資源組織論			◎		
P1-720-06-3E-2	図書・図書館史			◎		
P1-720-07-4R-3	図書館制度・経営論			◎		
P1-720-08-4R-3	情報サービス論			◎		
P1-720-09-4R-3	情報サービス演習A			◎		
P1-720-10-4R-3	情報サービス演習B			◎		
P1-720-11-4R-3	情報資源組織演習			◎		
P1-720-12-4E-3	図書館情報資源特論			◎		
P1-720-13-4E-3	図書館施設論			◎		
P1-730-01-3R-2	学校経営と学校図書館			◎		
P1-730-02-3R-2	学校図書館メディアの構成			◎		
P1-730-03-3R-2	学習指導と学校図書館			◎		
P1-730-04-3R-2	読書と豊かな人間性			◎		
P1-730-05-3R-2	情報メディアの活用			◎		

文学部教育学科課程表

2018年度入学生のみ適用 (その1)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分			科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
					1 年			2 年			3 年			4 年				
					前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
教 養 教 育 科 目	T G バ ー シ ッ ク	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎	
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2									◎		
			キリスト教学A (キリスト教と倫理)	半期								2				} ◎	4科目のうち1科目2単位必修。計 4単位まで卒業単位に算入すること ができる。	
			キリスト教学B (キリスト教と宗教)	半期								2						
			キリスト教学C (キリスト教と文化)	半期								2						
			キリスト教学D (キリスト教と現代社会)	半期								2						
			市民社会を生きる	半期	○	○	2											
			地球社会を生きる	半期				○	○	2								
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2								
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2											
	知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期				○	○	2									
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2												
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2												
		科学的思考の基礎	半期	○	○	2												
		情報化社会の基礎	半期				○	○	2									
		メディア・リテラシー	半期	○	○	2												
		読解・作文の技法	半期	●		2									◎			
		研究・発表の技法	半期		●	2									◎			
	学 科 教 養 科 目	哲学	半期	○	○	2												
		音楽（器楽）	半期				○	○	2									
		芸術論	半期				○	○	2									
		歴史学	半期	○	○	2												
		文化人類学	半期	○	○	2												
		社会学	半期	○	○	2												
		経済学	半期	○	○	2												
		法学	半期				○	○	2									
		日本国憲法	半期	○	○	2												
		生命の科学	半期	○	○	2												
		環境の科学	半期	○	○	2												
		倫理学	半期	○	○	2												
		社会福祉論	半期				○	○	2									
		東北地域論	半期				○	○	2									
		情報リテラシー	半期				○	○	2									
地 域 教 育 科 目	震災と復興	半期	○	○	2													
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2						◎				
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2										
	地域課題演習	通年									4							
外 国 語 科 目	第 1 類	英語ⅠA	半期	●		1									◎			
		英語ⅠB	半期		●	1									◎			
		英語ⅡA	半期				●		1						◎			
		英語ⅡB	半期					●	1						◎			
	第 2 類	ドイツ語ⅠA	半期	●		1									} ◎	1単位選択必修。		
		フランス語ⅠA	半期	●		1												
		中国語ⅠA	半期	●		1												
		韓国・朝鮮語ⅠA	半期	●		1												
		上級英語ⅠA	半期				●		1						} ◎	1単位選択必修。Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。		
		ドイツ語ⅠB	半期		●	1												
		フランス語ⅠB	半期		●	1												
		中国語ⅠB	半期		●	1												
		韓国・朝鮮語ⅠB	半期		●	1												
		上級英語ⅠB	半期					●	1									

文学部教育学科課程表
2018年度入学生のみ適用 (その2)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	前 期	後 期	単 位	◎印－必修科目 } ◎印－選択必修科目	
外国語科目	第2類	ドイツ語Ⅱ A	半期				●		1							Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。 Ⅱの選択にあたってはⅠと同一の外国語を履修すること。	
		ドイツ語Ⅱ B	半期					●	1								
		フランス語Ⅱ A	半期				●		1								
		フランス語Ⅱ B	半期					●	1								
		中国語Ⅱ A	半期				●		1								
		中国語Ⅱ B	半期					●	1								
		韓国・朝鮮語Ⅱ A	半期				●		1								
		韓国・朝鮮語Ⅱ B	半期					●	1								
	第3類	ベーシック英語	半期	●		1									「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業単位に含まない。		
	英語Ⅲ	半期							1								
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2											
		スポーツ実技	通年	●	●	2											
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期	○		2											
		日本事情B	半期		○	2											
		日本事情C	半期	○		2											
	第2類	日本語Ⅰ A	半期	●		1											
		日本語Ⅰ B	半期		●	1											
		日本語Ⅱ A	半期				●		1								
		日本語Ⅱ B	半期					●	1								
専門教育科目	第1類 （教育学）	教育原論	半期	●		2								◎	☆教員免許状取得者は必修		
		教育の制度と経営	半期		●	2								◎	☆教員免許状取得者は必修		
		教育心理学	半期					●	2					◎	☆教員免許状取得者は必修		
		教育課程論	半期				●		2					◎	☆教員免許状取得者は必修		
		教育方法	半期				●		2						☆教員免許状取得者は必修		
		発達心理学	半期					●	2								
		学級経営論	半期							●		2					
		教育社会学	半期								●	2					
		生涯学習論	半期										●	2	図書館司書課程履修者は必修		
		特別支援教育論Ⅰ	半期										●	2			
		特別支援教育論Ⅱ	半期											●	2		
		第2類 （児童教育）	教育相談の理論と方法（初等教育）	半期							●		2			◎	☆小学校教員免許状取得者は必修
	生徒指導・進路指導の理論と方法（初等教育）		半期								●	2			◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	国語概説（書写を含む）		半期				●		2						◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	社会概説		半期					●	2						◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	算数概説		半期				●		2						◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	理科概説		半期							●		2			◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	生活概説		半期	●		2											
	音楽概説		半期				●		2								
	図画工作概説		半期					●	2								
	家庭概説		半期				●		2								
	体育概説		半期	●		2											
	児童英語概説		半期					●	2						◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（国語）		半期					●	2						◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（社会）		半期							●		2			◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（算数）		半期					●	2						◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（理科）		半期								●	2			◎	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（生活）		半期		●	2										☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（音楽）		半期					●	2							☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（図画工作）		半期								●	2				☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（家庭）		半期								●		2			☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（体育）		半期		●	2										☆小学校教員免許状取得者は必修	
	初等教科教育法（英語）		半期								●	2				☆小学校教員免許状取得者は必修	

文学部教育学科課程表
2018年度入学生のみ適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分		科 目 名	開 講 期	開 講 学 年												備 考	
				1 年			2 年			3 年			4 年				
				前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	○印－必修科目 ○印－選択必修科目	
専 門 教 育 科 目	第 3 類 （英 語 教 育）	英語教育学概論	半期	●		2									○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		教育英語学概論	半期				●		2						○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		英米文学概論	半期				●		2						○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		英米文学講読	半期					●	2								
		英米小説Ⅰ	半期							●		2					
		英米小説Ⅱ	半期								●	2					
		英米演劇Ⅰ	半期							●		2					
		英米演劇Ⅱ	半期								●	2					
		実践英語発音学Ⅰ	半期				●		2							☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		実践英語発音学Ⅱ	半期					●	2							☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		教育英文法Ⅰ	半期							●		2			○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		教育英文法Ⅱ	半期								●	2			○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		英語史Ⅰ	半期							●		2					
		英語史Ⅱ	半期								●	2					
		第二言語習得論Ⅰ	半期										●		2	○	
		第二言語習得論Ⅱ	半期											●	2	○	
		英語コミュニケーション概論	半期							●		2				○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		社会言語学概論Ⅰ	半期										●		2		
		社会言語学概論Ⅱ	半期											●	2		
		応用言語学概論Ⅰ	半期										●		2		
		応用言語学概論Ⅱ	半期											●	2		
		総合英語コミュニケーション演習Ⅰ	半期	●			2									○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		総合英語コミュニケーション演習Ⅱ	半期		●		2									○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		総合英語コミュニケーション演習Ⅲ	半期							●		2				○	
		総合英語コミュニケーション演習Ⅳ	半期								●	2				○	
		教科教育法Ⅰ（英語）	半期					●	2								☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		教科教育法Ⅱ（英語）	半期							●		2					☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		教科教育法Ⅲ（英語）	半期								●	2					☆中・高英語教員免許状取得者は必修
		教科教育法Ⅳ（英語）	半期									2					教科教育研究Ⅳは、開講しない場合もある。
		英語教育実践（海外研修）	半期									2					
	第 4 類 （異文化理解教育）	異文化理解	半期						●		2				○		
		異文化間コミュニケーション論	半期							●	2				○	☆中・高英語教員免許状取得者は必修	
		多文化・グローバル教育	半期							●	2				○		
		シティズンシップ教育	半期									●		2			
		持続可能な発展のための教育(ESD)	半期										●	2			
		平和教育	半期										●	2			
		海外研究Ⅰ	半期						2								
		海外研究Ⅱ	半期						2								
	第 5 類 （教 職 実 践）	ICT教育論	半期					●	2								
		情報教育論	半期							●		2					
		メディア・リテラシー教育論	半期									●		2			
		ICT教育実践	半期							●		2					
		学級経営・生徒指導実践	半期								●	2					
		学校経営・協働教育実践	半期										●	2			
安全・防災教育実践		半期										●	2				
学習支援実践（インターンシップ）		半期				●		2									
授業づくり実践Ⅰ（国語・算数・外国語）		半期							●		2						
授業づくり実践Ⅱ（社会・理科・生活）		半期								●	2						
授業づくり実践Ⅲ（家庭・道徳・総合的な学習）		半期										●		2			
授業づくり実践Ⅳ（音楽・図画工作・体育）		半期											●	2			
（演習・卒業研究） 第 6 類	教育学演習Ⅰ	半期							●		2			○			
	教育学演習Ⅱ	半期								●	2			○			
	卒業研究Ⅰ	半期											1	○			
	卒業研究Ⅱ	半期											1	○			

文学部教育学科課程表（資格科目）

2018年度入学生のみ適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区 分	科 目 名	開講期	開 講 学 年												備 考	
			1 年			2 年			3 年			4 年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	☆印－必修科目 } ☆印－選択必修科目	
教 職 等 に 関 する 科 目	現代教職論	半期		●	2											☆教員免許状取得者は必修
	道德教育の理論と方法	半期							●	2					☆小・中学校教員免許状取得者は必修	
	教育相談の理論と方法	半期				●		2							☆中・高教員免許状取得者は必修	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期					●	2							☆中・高教員免許状取得者は必修	
	特別活動の理論と方法	半期							●		2				☆教員免許状取得者は必修	
	介護体験実習	通年							●	●	2				☆小・中学校教員免許状取得者は必修	
	教育実習（小学校）	通年										●	●	5	☆小学校教員免許状取得者は必修	
	教育実習Ⅰ	通年										●	●	3	☆中・高教員免許状取得者は必修	
	教育実習Ⅱ	通年										●	●	2	☆中学校教員免許状取得者は必修	
	教職実践演習（小・中・高）	半期											●	2	☆教員免許状取得者は必修	
図 書 館 司 書 に 関 する 科 目	図書館概論	半期						2							☆	
	図書館情報技術論	半期									2				☆	
	図書館サービス概論	半期									2				☆	
	図書館情報資源概論	半期									2				☆	
	情報資源組織論	半期									2				☆	
	図書・図書館史	半期									2					
	図書館制度・経営論	半期											2		☆	
	情報サービス論	半期											2		☆	
	情報サービス演習A	半期												1	☆	
	情報サービス演習B	半期												1	☆	
	情報資源組織演習	通年										●	●	2	☆	
	図書館情報資源特論	半期												1		
	図書館施設論	半期												1		
司 書 教 諭 に 関 する 科 目	学校経営と学校図書館	半期									2				☆図書館司書課程と共通	
	学校図書館メディアの構成	半期									2				☆	
	学習指導と学校図書館	半期									2				☆図書館司書課程と共通	
	読書と豊かな人間性	半期									2				☆図書館司書課程と共通	
	情報メディアの活用	半期									2				☆	

教育学科卒業要件 (2018年度入学生のみ)

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10	30
		知的基礎	10	
	学科教養科目		10	
地域教育科目				2
外国語科目	第 1 類		4	6
	第 2 類		2	
専門教育科目	第 1 類（教育学）	必修科目 8 単位を含む	12	84
	第 2 類（児童教育）	必修科目 22 単位を含む	26	
	第 3 類（英語教育）	必修科目 24 単位	24	
	第 4 類（異文化理解教育）	必修科目 6 単位	6	
	第 5 類（教職実践）		10	
	第 6 類（演習・卒業研究）	必修科目 6 単位	6	
地域教育科目 外国語科目第 2 類 保健体育科目 専門教育科目第 1 類～第 5 類 教職等に関する科目、他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				2
合 計				124

教育学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目及び地域教育科目		合計20単位以上
外国語科目		4単位以上
専門教育科目	第1類～第6類	16単位以上
合 計		40単位以上

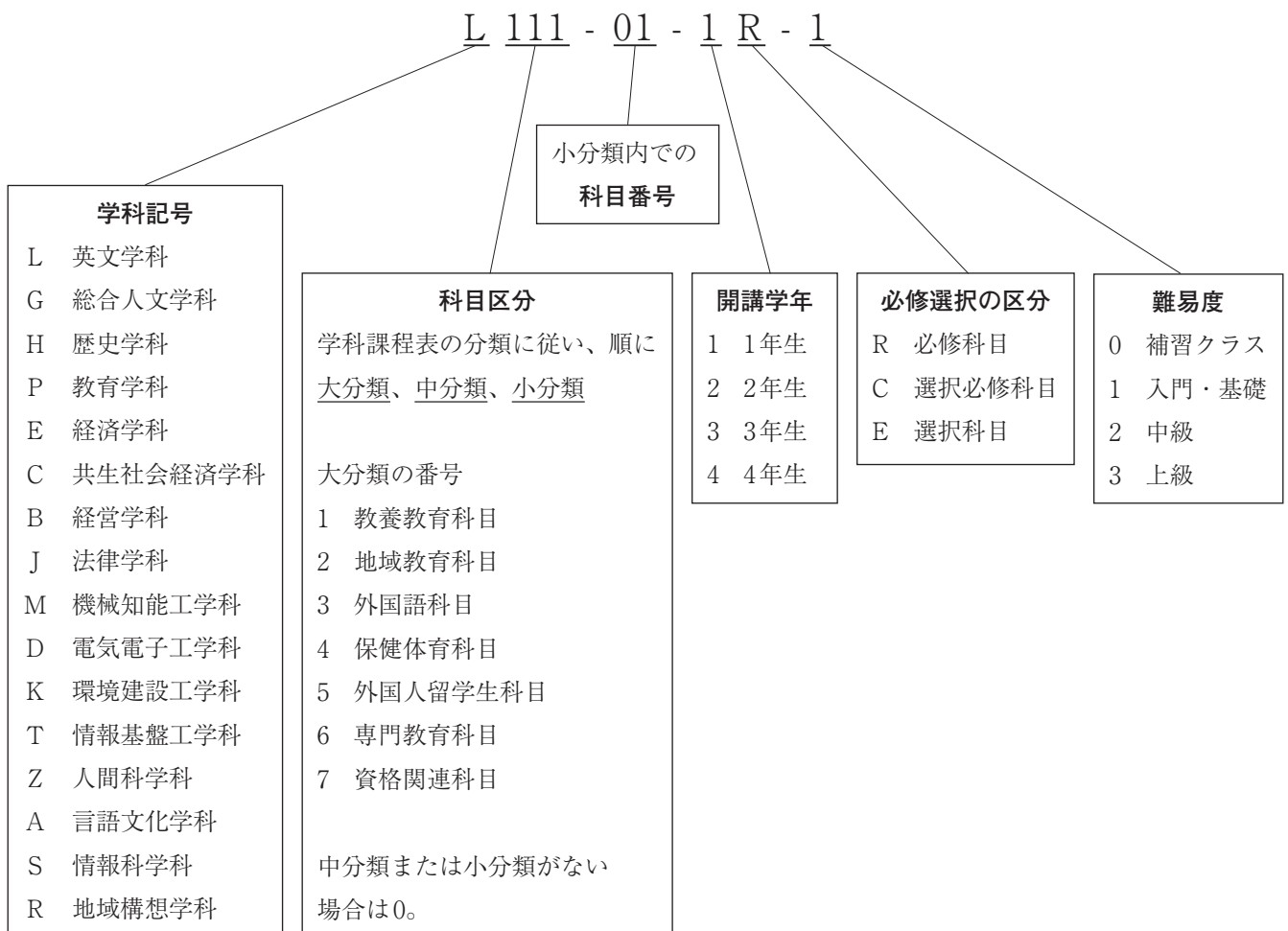
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目について◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
P111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
P111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
P111-03-3C-2	キリスト教学A（キリスト教と倫理）	◎		○		
P111-04-3C-2	キリスト教学B（キリスト教と宗教）	◎		○		
P111-05-3C-2	キリスト教学C（キリスト教と文化）	◎		○		
P111-06-3C-2	キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	◎		○		
P111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
P111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
P111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
P111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
P112-01-2E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
P112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
P112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
P112-04-1E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
P112-05-2E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
P112-06-1E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
P112-07-1R-1	読解・作文の技法		◎			
P112-08-1R-1	研究・発表の技法		◎			
P120-01-1E-1	哲学		○	◎		
P120-02-2E-1	音楽（楽器）			◎	○	
P120-03-2E-1	芸術論		○	◎		
P120-04-1E-1	歴史学		○	◎		
P120-05-1E-1	文化人類学		○	◎		
P120-06-1E-1	社会学		○	◎		
P120-07-1E-1	経済学		○	◎		
P120-08-2E-1	法学		○	◎		
P120-09-1E-1	日本国憲法		○	◎		
P120-10-1E-1	生命の科学		○	◎		
P120-11-1E-1	環境の科学		○	◎		
P120-12-1E-1	倫理学		○	◎		
P120-13-2E-1	社会福祉論		○	◎		
P120-14-2E-1	東北地域論		○	◎		
P120-15-2E-1	情報リテラシー		○	◎		
P200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
P200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎
P200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎
P200-04-3E-2	地域課題演習					◎
P310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○		
P310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○		
P310-03-2R-1	英語ⅡA		◎	○		
P310-04-2R-1	英語ⅡB		◎	○		
P320-01-1C-1	ドイツ語ⅠA		◎	○		
P320-02-1C-1	フランス語ⅠA		◎	○		
P320-03-1C-1	中国語ⅠA		◎	○		
P320-04-1C-1	韓国・朝鮮語ⅠA		◎	○		
P320-05-2C-2	上級英語ⅠA		◎	○		
P320-06-1C-1	ドイツ語ⅠB		◎	○		
P320-07-1C-1	フランス語ⅠB		◎	○		
P320-08-1C-1	中国語ⅠB		◎	○		
P320-09-1C-1	韓国・朝鮮語ⅠB		◎	○		
P320-10-2C-2	上級英語ⅠB		◎	○		
P320-11-2E-2	ドイツ語ⅡA		◎	○		
P320-12-2E-2	ドイツ語ⅡB		◎	○		
P320-13-2E-2	フランス語ⅡA		◎	○		
P320-14-2E-2	フランス語ⅡB		◎	○		
P320-15-2E-2	中国語ⅡA		◎	○		
P320-16-2E-2	中国語ⅡB		◎	○		
P320-17-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡA		◎	○		
P320-18-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡB		◎	○		
P330-01-1E-0	ベーシック英語		◎			
P330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○		
P400-01-1E-1	体育講義			◎	○	
P400-02-1E-1	スポーツ実技			◎	○	
P510-01-1E-1	日本事情A		◎	○		
P510-02-1E-1	日本事情B		◎	○		
P510-03-1E-1	日本事情C		◎	○		
P520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○		
P520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○		
P520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○		
P520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○		

科目ナンバリング	科目名	学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		教育学における基本的知識や固有の思考方法について、その概要を説明することができる。	人がよりよく生きるための学びと人間的成長を支援することができる。	多面的な実践的指導力を身につけ、多様な児童生徒の一人ひとりに寄り添うことができる。	幅広い異文化理解・国際理解に基づいて、小学校での英語教育に力を発揮することができる。	複数の学校種において、多様な発達段階の児童生徒の学びと成長を支援することができる。
P610-01-1R-2	教育原論	◎	○			
P610-02-1R-2	教育の制度と経営	◎	○			
P610-03-2R-2	教育心理学	◎	○			
P610-04-2R-2	教育課程論	◎	○			
P610-05-2E-2	教育方法	◎				○
P610-06-2E-2	発達心理学	◎				○
P610-07-3E-2	学級経営論	◎				○
P610-08-3E-2	教育社会学	◎	○			
P610-09-4E-2	生涯学習論	◎	○			
P610-10-4E-2	特別支援教育論Ⅰ	◎				○
P610-11-4E-2	特別支援教育論Ⅱ	◎				○
P620-01-3R-2	教育相談の理論と方法（初等教育）		○	◎		
P620-02-3R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法（初等教育）		○	◎		
P620-03-2R-2	国語概説（書写を含む）	◎		○		
P620-04-2R-2	社会概説	◎		○		
P620-05-2R-2	算数概説	◎		○		
P620-06-3R-2	理科概説	◎		○		
P620-07-1E-2	生活概説	◎		○		
P620-08-2E-2	音楽概説	◎		○		
P620-09-2E-2	図画工作概説	◎		○		
P620-10-2E-2	家庭概説	◎		○		
P620-11-1E-2	体育概説	◎		○		
P620-12-2R-2	児童英語概説	◎			○	
P620-13-2R-2	初等教科教育法（国語）		○	◎		
P620-14-3R-2	初等教科教育法（社会）		○	◎		
P620-15-2R-2	初等教科教育法（算数）		○	◎		
P620-16-3R-2	初等教科教育法（理科）		○	◎		
P620-17-1E-2	初等教科教育法（生活）		○	◎		
P620-18-2E-2	初等教科教育法（音楽）		○	◎		
P620-19-3E-2	初等教科教育法（図画工作）		○	◎		
P620-20-3E-2	初等教科教育法（家庭）		○	◎		
P620-21-1E-2	初等教科教育法（体育）		○	◎		
P620-22-3E-2	初等教科教育法（英語）			○	◎	
P630-01-1R-2	英語教育学概論			○	◎	
P630-02-2R-2	教育英語学概論			○	◎	
P630-03-2R-2	英米文学概論		○		◎	
P630-04-2E-2	英米文学講読		○		◎	
P630-05-3E-2	英米小説Ⅰ		○		◎	
P630-06-3E-2	英米小説Ⅱ		○		◎	
P630-07-3E-2	英米演劇Ⅰ		○		◎	
P630-08-3E-2	英米演劇Ⅱ		○		◎	
P630-09-2E-2	実践英語発音学Ⅰ			○	◎	
P630-10-2E-2	実践英語発音学Ⅱ			○	◎	
P630-11-3R-2	教育英文法Ⅰ			○	◎	
P630-12-3R-2	教育英文法Ⅱ			○	◎	
P630-13-3E-2	英語史Ⅰ		○		◎	
P630-14-3E-2	英語史Ⅱ		○		◎	
P630-15-4R-2	第二言語習得論Ⅰ			○	◎	
P630-16-4R-2	第二言語習得論Ⅱ			○	◎	
P630-17-3R-2	英語コミュニケーション概論		○		◎	
P630-18-4E-2	社会言語学概論Ⅰ		○		◎	
P630-19-4E-2	社会言語学概論Ⅱ		○		○	
P630-20-4E-2	応用言語学概論Ⅰ		○		○	
P630-21-4E-2	応用言語学概論Ⅱ		○		◎	
P630-22-1R-2	総合英語コミュニケーション演習Ⅰ		○		◎	
P630-23-1R-2	総合英語コミュニケーション演習Ⅱ		○		◎	
P630-24-3R-3	総合英語コミュニケーション演習Ⅲ		○		◎	
P630-25-3R-3	総合英語コミュニケーション演習Ⅳ		○		◎	
P630-26-2E-2	教科教育法Ⅰ（英語）			○	◎	
P630-27-3E-2	教科教育法Ⅱ（英語）			○	◎	
P630-28-3E-3	教科教育法Ⅲ（英語）			○	◎	
P630-29-3E-3	教科教育法Ⅳ（英語）			○	◎	
P630-30-3E-2	英語教育実践（海外研修）			○	◎	
P640-01-3R-2	異文化理解		○		◎	
P640-02-3R-2	異文化間コミュニケーション論		○		◎	
P640-03-3R-2	多文化・グローバル教育		○		◎	
P640-04-4E-2	シティズンシップ教育		○		◎	
P640-05-4E-2	持続可能な発展のための教育（ESD）		○		◎	
P640-06-4E-2	平和教育		○		◎	
P640-07-2E-2	海外研究Ⅰ		○		◎	
P640-08-2E-2	海外研究Ⅱ		○		◎	

科目ナンバリング	科目名	学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		教育学における基本的知識や固有の思考方法について、その概要を説明することができる。	人がよりよく生きるための学びと人間的成長を支援することができる。	多面的な実践的指導力を身につけ、多様な児童生徒の一人ひとりに寄り添うことができる。	幅広い異文化理解・国際理解に基づいて、小学校での英語教育に力を発揮することができる。	複数の学校種において、多様な発達段階の児童生徒の学びと成長を支援することができる。
P650-01-2E-2	ICT教育論		○	◎		
P650-02-3E-2	情報教育論		○	◎		
P650-03-4E-2	メディア・リテラシー教育論		○	◎		
P650-04-3E-2	ICT教育実践		○	◎		
P650-05-3E-2	学級経営・生徒指導実践			◎		○
P650-06-4E-2	学校経営・協働教育実践			◎		○
P650-07-4E-2	安全・防災教育実践			◎		○
P650-08-2E-2	学習支援実践（インターンシップ）			◎		○
P650-09-3E-3	授業づくり実践Ⅰ（国語・算数・外国語）		○	◎		
P650-10-3E-3	授業づくり実践Ⅱ（社会・理科・生活）		○	◎		
P650-11-4E-3	授業づくり実践Ⅲ（家庭・道徳・総合的な学習）		○	◎		
P650-12-4E-3	授業づくり実践Ⅳ（音楽・図画工作・体育）		○	◎		
P660-01-3R-3	教育学演習Ⅰ	◎	○			
P660-02-3R-3	教育学演習Ⅱ	◎	○			
P660-03-4R-3	卒業研究Ⅰ	◎	○			
P660-04-4R-3	卒業研究Ⅱ	◎	○			
P710-01-1R-1	現代教職論		○			◎
P710-02-3R-2	道徳教育の理論と方法		○	◎		
P710-03-2R-2	教育相談の理論と方法			◎		○
P710-04-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎		○
P710-05-3R-2	特別活動の理論と方法			◎		○
P710-06-3R-2	介護体験実習		◎			○
P710-07-4R-3	教育実習（小学校）			◎	○	
P710-08-4R-3	教育実習Ⅰ			◎		○
P710-09-4R-3	教育実習Ⅱ			◎		○
P710-10-4R-3	教職実践演習（小・中・高）			◎		○
P720-01-2R-1	図書館概論			◎		
P720-02-3R-2	図書館情報技術論			◎		
P720-03-3R-2	図書館サービス概論			◎		
P720-04-3R-2	図書館情報資源概論			◎		
P720-05-3R-2	情報資源組織論			◎		
P720-06-3E-2	図書・図書館史			◎		
P720-07-4R-3	図書館制度・経営論			◎		
P720-08-4R-3	情報サービス論			◎		
P720-09-4R-3	情報サービス演習A			◎		
P720-10-4R-3	情報サービス演習B			◎		
P720-11-4R-3	情報資源組織演習			◎		
P720-12-4E-3	図書館情報資源特論			◎		
P720-13-4E-3	図書館施設論			◎		
P730-01-3R-2	学校経営と学校図書館			◎		
P730-02-3R-2	学校図書館メディアの構成			◎		
P730-03-3R-2	学習指導と学校図書館			◎		
P730-04-3R-2	読書と豊かな人間性			◎		
P730-05-3R-2	情報メディアの活用			◎		